

RELEASE

報道関係各位

東京建物株式会社
オリックス不動産株式会社
東京急行電鉄株式会社
伊藤忠都市開発株式会社
日本土地建物販売株式会社

(仮称) 横浜プリンスホテル跡地開発計画 造成工事着工

敷地内の歴史的建造物・貴賓館と豊かな緑を保全し、
エレベーター・トンネルで駅前との高低差を解消する大規模複合開発

東京建物株式会社、オリックス不動産株式会社、東京急行電鉄株式会社、伊藤忠都市開発株式会社、日本土地建物販売株式会社（以下、総称し「事業者」）は、横浜市磯子区の旧横浜プリンスホテル跡地における「(仮称) 横浜プリンスホテル跡地開発計画」について、平成23年6月24日に造成工事を着工いたしましたのでお知らせします。

本計画地は、旧横浜プリンスホテル（平成18年閉館）として多くの方に親しまれた約11haの広大な丘上に位置しています。横浜らしい丘陵地に育まれた豊かな緑や敷地内に残る横浜市認定歴史的建造物である旧東伏見邦英伯爵邸（以下、「貴賓館」）の保全を行いながら、共同住宅、スーパーマーケット等の商業施設、託児所、丘の上下を結ぶエレベーター・トンネルの整備を行う大規模複合開発です。

本計画地のシンボルのひとつでもある貴賓館は、昭和12年（西暦1937年）、昭和天皇の義弟である東伏見宮邦英王の邸宅として建設されました。その後、旧横浜プリンスホテルの営業時には披露宴会場等として利用されていましたが、ホテル閉館に伴い立ち入り禁止となっていました。

平成23年5月15日、事業者による工事着工前の1日限定公開イベントでは、約5,000人の見学者が来場するなど大きな反響を呼びました。本計画竣工（平成26年2月中旬予定）後、貴賓館は、外部を保存・内部をリニューアルした上で民間事業者に売却または賃貸のうえ、一般にも一部公開される予定です。

■ 貴賓館



■ 貴賓館公開イベントの様子



<事業概要>

名 称：(仮称) 横浜プリンスホテル跡地開発計画
所 在：横浜市磯子区磯子3丁目13-1ほか
交 通：JR 根岸線「磯子」駅徒歩4分 ※敷地入口まで
敷地面積：101,906.84㎡(約30,826.81坪)
用 途：共同住宅、商業施設・保育所他
構造規模：鉄筋コンクリート造・鉄骨造 地上10階・地下2階
事業主：東京建物株式会社、オリックス不動産株式会社、東京急行電鉄株式会社、
伊藤忠都市開発株式会社、日本土地建物販売株式会社
施工者：大成建設株式会社 横浜支店、株式会社長谷工コーポレーション
竣工時期：平成26年2月中旬(予定)

※貴賓館の詳細等については、「貴賓館ラボ (URL : <http://www.yokohama-kihinkan.jp/>)」参照

<位置図>



※本日この資料は、以下の記者クラブにお届けしています。

○国土交通記者会 ○国土交通省建設専門紙記者会 ○横浜経済記者クラブ

本件リリースに関するお問い合わせ

東京建物株式会社 広報IR室 山口・高橋

TEL 03-3274-1984